



みんなで取り組む
千葉の教育

県教委 NEWS

〔発行者〕千葉県教育庁企画管理部教育政策課
〒260-8662 千葉市中央区市場町 1-1
電話 043-223-4015

毎月2週目
4週目頃
発行予定

Vol.338
8月-1号

令和6年8月発行

教育長メッセージ…P2掲載

令和6年度全国高等学校総合体育大会 ~ありがとうを強さに変えて 北部九州総体 2024~ 令和6年度全国高等学校ライフル射撃競技選手権大会 千葉県選手団の結団式・激励会が開催されました



7月10日、千葉県総合スポーツセンターにおいて、令和6年度全国高等学校総合体育大会「ありがとうを強さに変えて 北部九州総体2024」及び令和6年度全国高等学校ライフル射撃競技選手権大会に参加する選手の結団式・激励会が開催され、千葉県選手団607名（水泳競技は7月20日から22日の関東大会後に決定）及び令和6年度全国高等学校ライフル射撃競技選手権大会に出場する25名が、揃いのユニフォームに身を包み参加しました。

結団式・激励会では、選手紹介、団旗授与、団長の千葉県高等学校体育連盟 都丸 輝信 会長挨拶に続き、千葉県教育委員会を代表して 富塚 昌子 教育長が、千葉県選手団の活躍を祈念して激励しました。代表生徒決意表明では、拓殖大学紅陵高等学校 相撲部 横瀬 陽翔 選手から決意の言葉が述べられました。

総合開会式は、7月28日に福岡県久留米市久留米アリーナで行われ、選手団の旗手は船橋市立船橋高等学校陸上競技部 森田 暖人 選手が務めました。

全国高等学校総合体育大会は福岡県を中心に、佐賀県、大分県、長崎県で7月21日から8月20日まで開催し、全国高等学校ライフル射撃競技選手権大会は広島県で7月28日から31日まで開催しました。



【挨拶】都丸高体連会長



【選手激励】富塚教育長



【決意表明】横瀬選手



【団旗授与】森田選手

〔問い合わせ先：043-223-4108 教育振興部保健体育課学校体育班〕

インデックス&ミニ・トピックス

インデックス(目次)	頁
全国高等学校総合体育大会 「千葉県選手団激励会」	1
インデックス&ミニ・トピックス・教育長コラム	2
ちば起業家育成プログラム U25 編	3
災害発生時の心得 ～むやみに移動を開始せず、落ち着いた行動を～	4
オンライン授業配信(エデュオプちば)	5
令和5年度「魅力ある県立学校づくり大賞」 優秀賞: 県立野田特別支援学校	6
子どもと親のサポートセンター 相談窓口の紹介	7
県内学校ミニ・ニュース (匝瑳市立野栄中学校)	8
イベント情報 (生涯学習課・競技スポーツ振興課)	別冊

中学生理科実験教室 kenkashi
～未来の科学者を育成します～
(8月1日: 県立柏高等学校)

県立柏高校では、地域に理科好きの若者を増やすことを目的として、近隣地域在住の中学生を対象に理科実験教室を行いました。

本校の生徒もアシスタントティーチャーとして参加者をサポートし、理科について若者同士で学び、語り合いました。

実験後は、校内廊下に掲示してある理数科生徒の「課題研究発表ポスター」を見学し、理科の面白さをさらに追求する良い機会となりました。



県柏生徒と中学生の交流
(中学生へ県立柏高校の魅力、理数科の魅力を紹介)



実験手順を説明する県柏生と実験に取り組む中学生

県教委 NEWS



各学校のウェブページから「県教委ニュース」へのリンクをお願いしています。
バナーもご活用ください。

教育の舞台でつながる思い～教育長コラム～



PEP TALK(ペップトーク)が学校やスポーツ指導等の場で取り入れられていると聞き、講師の方から話を伺いました。PEPは英語で元気、活力などを意味し、相手を励まし、やる気にさせる言葉掛けをペップトークと呼ぶそうです。講師の話の中で「励ます前に、まず相手を受け入れる」ということが印象に残りました。大事な試験や試合を前に緊張や不安で心がいっぱいになっている人に言葉を掛けても心に入っていない。まずは「自信がない」「怖い」など相手のネガティブな感情も受け止めて心に余裕を作ってあげてから、コインをひっくり返すようにネガティブな言葉をポジティブな表現に変換して伝えるのだそうです。なかなか難しいですが、意識するようにしています。

ちば起業家育成プログラム U25 編

県では、若年層のアントレプレナーシップ向上の支援のため、高校生・大学生等を対象とした起業家育成プログラムを開催します。

本プログラムは、木更津市をフィールドとして開催するもので、9月1日から10月6日までの間の6日間で開催します。

起業の仕組みを学ぶところから、実地調査、インタビューなどを通してビジネスプランを作成していただき、本プログラムに興味がありそうな高校生・大学生等の方へ是非、本プログラムをお知らせください！

※アントレプレナーシップ（起業家精神・起業家的資質）

自ら枠を超えて新しい価値を生み出す力。

起業においてのみではなく、就職して企業等で働く上でも、重要な能力です。

1 開催概要

(1) 内容

全6日間のプログラムを通じて、地域の課題解決に資するビジネスプランを立案していきます。プログラムの特徴は以下のとおりです。

ア 地域の方の話を聞きながら、地域を観察する実地調査（フィールドワーク）

イ ビジネスプラン策定方法や、起業について理論的に学ぶ支援講座

ウ メンターによるビジネスプラン検討支援

(2) 日程

9月1日・日曜日

9月15日・日曜日

9月16日・月曜日（祝日）

9月23日・月曜日（祝日）

9月29日・日曜日

10月6日・日曜日

※写真は
昨年度の様子



(3) 場所

木更津市内（主なプログラムは、スパークルシティ木更津で開催します）

(4) 対象

原則として、千葉県内在住又は在学の高校生・高専生・大学生・大学院生・専門学校生等

2 参加申込方法

オンライン申請により申込

(<https://sites.google.com/taktopia.com/entrechiba-develop-2024>)

※8月16日（金）まで（応募多数の場合、選考）

お問い合わせ先：商工労働部経営支援課
電話 043(223)2712

災害発生時の心得

～むやみに移動を開始せず、 落ち着いた行動を～

大規模な災害が発生すると、公共交通機関が運行を停止し、学校や外出先から自宅へ帰ることが困難になることが予想されます。

災害発生時に多くの人が一斉に徒歩で帰宅を始めると、火災や沿道の建物からの落下物などにより負傷する危険があるほか、災害時に優先されるべき救助・救急活動の妨げとなります。

！ 災害発生時には「むやみに移動を開始しない」

- まずは自分の身の安全を確保し、職場や集客施設等の安全な場所にとどまりましょう。
- 災害用伝言サービスにより、家族の安否や自宅の無事確かめましょう。
(毎月1日と15日、防災週間(8月30日～9月5日)などに体験利用ができます。)
- 交通情報や被害情報などを入手しましょう。

☆ 災害用伝言サービス

- ・ **災害用伝言ダイヤル(171)**は、災害時に、固定電話、携帯電話等の電話番号宛に安否情報(伝言)を音声で録音(登録)し、全国からその音声を再生(確認)することができます。
- ・ **災害用伝言板**は、携帯電話等のインターネット接続機能により、被災地の方が伝言を文字によって登録し、携帯電話等の番号をもとにして全国から伝言を確認できます。
- ・ **災害用伝言板(web171)**は、パソコンやスマートフォン等から固定電話や携帯電話の電話番号を入力して安否情報(伝言)の登録、確認を行うことができます。

！ 日頃から準備しておきたいこと

- 事前に家族などと発災時の安否確認の方法や集合場所を話し合っておきましょう。
- 職場などに、飲料水や食料、懐中電灯、手袋、携帯ラジオ、地図、運動靴、マスク、除菌シートなどを用意しておきましょう。
- 徒歩やバスにより帰宅経路の状況を確認しておきましょう。
- 携帯電話の充電器やモバイルバッテリーなどを持ち歩きましょう。

徒歩帰宅者支援の取り組み

千葉県を含む九都県市※では、コンビニエンスストア、ファミリーレストラン、ガソリンスタンド等と徒歩帰宅支援に関する協定を締結しています。

これらの店舗では、災害発生時に水道水やトイレの提供のほか、道路交通情報などを可能な範囲で提供していただけます。こうした店舗には、「**災害時帰宅支援ステーションステッカー**」(右画像参照)が掲示されていますので、日頃から帰宅経路の店舗の場所を確認しておくことで安心です。

※ 九都県市：埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、横浜市、川崎市、千葉市、さいたま市、相模原市



↑ コンビニエンスストア等



↑ 千葉県石油商業組合に加盟する県内のガソリンスタンド

☆本件に関する問い合わせ先：防災危機管理部危機管理政策課 Tel：043-223-3404

オンライン授業配信（エデュオプちば）

令和6年6月から、学校を長期に欠席している中学生の皆さんに向けて、自分の教室にいなくても授業が受けられるオンラインでの授業配信をスタートしました。

様々な理由で学校に登校できていない生徒の皆さんの学びの場として、ぜひご活用ください。

★対象	県内の中学校（義務教育学校の後期課程及び中等教育学校の前期課程を含む）に在籍する生徒及び千葉県在住の中学生で、不登校の状態（※）にある方 ※目安として、 <u>昨年度30日以上</u> の欠席または <u>今年度連続して欠席しており、現在も自分の教室で授業を受けられていない生徒</u> （欠席の理由は問いません）
★授業内容	オンラインによる双方向型の授業 国語、社会、数学、理科、英語の5教科
★学習場所	自宅、教育支援センター、フリースクール等、インターネットにつながれば場所は問いません
★リアルタイム配信期間	長期休業期間を除く平日 ※今年度は、8月19日～23日、8月26日～30日までの間、5教科以外の夏期特別講座を実施します。
★必要なもの	インターネットにつながるパソコンやタブレット、申込等に使用するメールアドレス
★申込方法	ちば電子申請サービスより申込 ※お申込みは、保護者の方をお願いしています。 ※申込み後、在籍の有無や出欠状況について学校等へ照会しますので、ID等を付与するまでお時間がかかる場合があります。

オンライン授業配信の詳細につきましては、こちらをご覧ください。

県ホームページ：<https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/jisei/seitoshidou/eduoppnet-chiba.html>

⇒ 動画での説明がありますので、ぜひご覧ください。



県ホームページ

【お問い合わせ先】

千葉県教育庁教育振興部
児童生徒安全課不登校児童生徒支援室

E-mail：futoukou-shien@mz.pref.chiba.lg.jp

F A X：043-221-6570

※お問い合わせにつきましては、電話がつながりにくくなることがありますので、メールまたはF A Xをお願いします。



メールアドレス



チーバくん

地域で共に学び育つ交流及び共同学習の推進

千葉県立野田特別支援学校

本校は東武野田線（通称：東武アーバンパークライン）愛宕駅から北東に約2キロに位置し、近隣には小中学校があり、開校当初から学校間交流を行っています。

平成元年に野田市を学区とした知的障害の特別支援学校として開校しました。開校当時は、小中高等部の児童生徒数は67名でしたが、現在は約2.3倍の157名が在籍しています。また、令和4年度より「総合的な教育課程を有する学校」として、知的障害に加え、肢体不自由の障害種が追加されました。

本校が今回「魅力ある県立学校づくり大賞」へ応募した内容は、共生社会の実現を推進する一つの方法として学習指導要領に挙げられている「交流及び共同学習」の一つである居住地校交流を発展させた『副次的な籍』を用いた居住地校交流システム構築を、千葉県で初めて取り組んだものです。

概要は、野田市在住の児童生徒が、本校に学籍を置いたまま地域の小中学校に『副次的な籍』を置くことで、障害のない地域の児童生徒と共に学びあう機会を増やすことで、互いを認め合い、尊重し合う共生社会の実現を目指しています。

今年度は、8名の児童生徒（小学部6名、中学部3名）が、居住地校交流を行っています。居住地校交流を行った児童生徒や保護者からは「楽しかった。」「早く次をやりたい。」「普段と違う子供の姿が見られた。」などの感想が聞かれています。また、小中学校の教員からは「交流をやってよかった。」や「何度も交流しているので心配はありません。」「〇〇の部分で成長が見られますね。」など、好意的な話が多く聞かれました。

野田市との連携では、野田市教育委員会と連携をしながら『副次的な籍による交流教育実施要綱』を作成し、野田市におけるインクルーシブ教育システムが更に推進されるよう取り組んでいます。

今後、野田市では就学の段階で「副次的な籍」についての希望を保護者・本人からとることになります。より多くの児童生徒が地域の小中学校で共に学び、地域の一員として育つために、リーフレットの作成や研修会等での周知の機会をより多く設けていきます。

本校は、これからも障害の有無に関わらず、全ての子供たちが、生き生きと自分の力を発揮しながら、互いを認め合える共生社会の実現のために積極的に取り組んでまいります。御期待ください。



Tスローでの直接交流



Webシステムを活用した間接交流

いつでも、ご相談ください

千葉県子どもと親のサポートセンターの相談窓口について、ご紹介します。

①SNS相談 ②ワンストップ・オンライン相談 ③電話相談

夏休みを迎え、当センターでは相談事業の強化を行っております。

◆SNS相談 ※8月23日～9月7日は毎日相談実施中！

面と向かっては相談できないこと、思い悩んでいることがあれば、お気軽に相談してください。専門のカウンセラーが、みなさんの悩みに応えます。

◇実施日 毎週火曜日・木曜日・日曜日 午後6時から午後10時まで



SNS相談 二次元コード

◇相談方法 右上の二次元コードでLINEアプリを読み取り、友だち追加してください。
メッセージを送ると、専門のカウンセラーが相談に応えます。

◆ワンストップ・オンライン相談

本年度より、Zoomを使った新たな相談窓口を開設しました。

オンラインで予約を受け付けています。音声またはチャットで相談できます。

画像はオフでも大丈夫です。

オンライン授業配信（エデュオブちば）とも連携しています。

◇対象 千葉県在住、在学の十代の若者

小学生から高校3年生くらいまで 若年無業者を含む

◇内容 （相談時間） 月曜日から金曜日の午前9時から午後5時まで
1回40分、1日7コマ Zoomを利用

◇申請手順 子どもと親のサポートセンターホームページで1か月前からWeb予約受付可
当日予約も可

◇ホームページのURL：https://cms2.chiba-c.ed.jp/kosapo/reserve_online



ワンストップ・オンライン相談
二次元コード

※予約に空きがあれば、保護者の方、学校の先生方のご相談も受け付けています。

◆電話相談

24時間対応をしています。学校生活に関すること、心や身体のこと、その他の心配事などお気軽にご相談ください。

◇電話番号 0120-415-446



千葉県子どもと親のサポートセンター
マスケットキャラクター
こざぼん

県内学校ミニ・ニュース (匝瑳市立野栄中学校)

本校は昭和39年に開校し、創立60周年を迎えます。平成26年に新校舎が完成し、北総管内でも有数の敷地面積を誇っています。

学校教育目標「志高く 自主的に行動し 成長を続ける生徒の育成」を全職員、生徒が意識して教育活動に取り組んでいます。

(1) 自主的に取り組む生徒会活動

生徒会本部役員の挨拶推進運動、全校集会、全校レクの運営等、生徒の思い、アイデアを行動に繋げられるよう支援しています。また文化報道委員会の昼の放送（自分たちで放送内容を考える）や環境委員会の朝の玄関清掃など自分たちで良いと思ったことをやる姿勢を大切にしています。



(2) 技術・家庭科で稲作を実施

令和5年度より、技術分野の授業で稲作を行っています。グラウンド脇に場所を確保し、土作り、田植え、水管理と除草、稲刈り、乾燥等を地域の農家の方に指導を仰ぎながら2・3年生で取り組みました。全ての行程を体験することで、米づくりの大変さや、やりがいを肌で感じることができています。



(3) 地域の活動に無理なく参加する

匝瑳市で毎年行っているチューリップ祭りに参加しています。校内での栽培活動（園芸委員会）、球根植えや、会場での販売活動（有志）を行っています。その他地域のボランティア活動等にも参加者を募集し、多くの生徒が参加します。「無理なく、自分のできることをやる」を合言葉に持続可能な活動を目指しています。



県教委ニュース イベント情報

さわやかちば県民プラザ
県立図書館
青少年自然の家

「ちばりすネット plus」でみんなの学びを応援！



さわやかちば県民プラザでは、県内の講座・イベント情報などの生涯学習に関する情報をインターネットを通じて提供する「ちばりすネット plus」を運用しています。

AIを活用し幅広く収集した「リカレントやスキルアップに関する情報」も含めた県内の生涯学習情報を発信しています！

その他にも、県内で活動する団体情報や講師情報などお役立ち情報がたくさん詰まっていますので、ぜひご活用ください。



▼さわやかちば県民プラザ

[〒277-0882 柏市柏の葉 4-3-1] 電話 04-7140-8600 <https://www.skplaza.pref.chiba.lg.jp/>

◆令和6年度 社会教育担当者研修会

1 趣 旨

社会教育主事及び社会教育士、社会教育担当者等を対象に、今後の社会教育や社会教育施設の在り方について理解を深めるとともに、実践的な技術を身につけ、資質の向上を図る。

2 研修開催日時及び内容

(1) 日 時：令和6年9月4日（水）13時30分～16時30分

(2) 講 師：皆川 雅樹 氏 【産業能率大学経営学部 教授】

(3) 内 容：地域の課題についての理解を深め、現場で活用できる実践的なスキルの習得を目的とした内容。

3 研修方法 オンラインによる研修

4 受講申込方法・申込締切・申込先

(1) 申込方法

当所ホームページの下記 URL 又は二次元コードの研修詳細ページ内「Web申込」から申し込む。

<https://www.skplaza.pref.chiba.lg.jp/plugin/databases/detail/357/840/724#frame-840>



(2) 申込締切 第2回 令和6年8月28日（水）

※ 締切日以降であっても定員に余裕のある場合は、随時申込みを受け付けます。

(3) 受講決定

応募者が募集人数を超えた場合は抽選とし、受講の可否については、当所からメールで通知します。

◆ちば子ども大学

「ホンモノから学ぶ、ホンモノ体験」を基本方針としたちば子ども大学。小学校4年生から中学校3年生を対象に、自分がやってみたい、学んでみたい講座を選択し、その道のプロフェッショナルから「体験をとおした新たな価値観」「世の中のふしぎ」そして「ふるさと千葉県」を学びます。講座の中には協力機関を会場として行うものもあり、より現場の空気感を味わいながら学習できる機会を提供します（詳しくは、ホームページをご覧ください。）その他の連携機関の講座についてはホームページをご確認ください。

令和6年度 ちば子ども大学（8・9月）							
		『講座名』 学習内容	実施日 時間	場所	対象	募集 人数	講師
主催 講座	1	『楽しいおいしい千産千消ごはん』 ふるさと千葉県の特産品について学び、楽しく、おいしく千産千消ごはんを作ります。	10/20(日) 10:00～12:00	県民プラザ 料理室	小 4 ～ 中 3	24	一般社団法人 日本靴文化協会 代表理事 大瀬 由生子 氏
	2	『ふしぎ体験！立体錯視アートの世界』 算数・数学を応用して作られる立体錯視アートを、第一人者から学びます。	11/16(土) 10:00～12:00	県立現代産業科学館		40	明治大学研究知財戦略機構 研究特別教授 杉原 厚吉 氏
協力 機関 講座	1	『Midi Artで音楽を楽しもう』 ふるさと千葉県の特産品について学び、楽しく、おいしく千産千消ごはんを作ります。	8/6(火) 10:30～11:30	聖徳大学		20	聖徳大学教育学部児童学科 講師 小林 梨紗 氏
	2	『最新の農業はすごいことになっている』 太陽の光を利用しながら土を使わないトマト作りを見学・体験します。	8/6(火) 13:30～17:00	千葉大学 環境健康フィールド 科学センター	中 学 生	10	千葉大学 環境健康フィールド科学センター 副センター長 准教授 塚越 覚 氏
	3	『マッシュルームを使った美白化粧品の効果と 練香水の作製』 マッシュルームを使い、美白化粧品が日焼けに効果があるか試験します。	8/20(火) 13:20～15:00	城西国際大学	小 3 ～ 中 5 ～ 高 3	10	城西国際大学 准教授 押坂 勇志 氏
	4	『「働く」を科学する』 うまく働くには？働いている様子を科学的に捉えるには？人間とAIは職場でどんな関係に？講義とワークショップでこうした疑問に触れます。	8/23(金) 14:00～16:00	産業技術総合研究所 柏センター	小 4 ～ 中 3	20	人間拡張研究センター 副研究センター長 蔵田 武志 氏
	5	『プログラミング教室（入門）』 センサーなどのブロックと身近なものを組み合わせてプログラミングを体験的に学びます。	9/14(土) 13:30～15:30	県立現代産業科学館		30	千葉県立現代産業科学館 上席研究員

申 込：さわやかちば県民プラザホームページからWeb申込フォームにて必要事項を入力

締 切：各講座開催の1か月前から1週間が申込期間。定員を超えた場合は抽選。

申し込み・問い合わせ先：さわやかちば県民プラザ 事業振興課

電話：04-7140-8615

ホームページのURL：<https://www.skplaza.pref.chiba.lg.jp/kodomodaigaku/>

▼県立中央図書館

[〒260-8660 千葉市中央区市場町 11-1] 電話 043-222-0116 <https://www.library.pref.chiba.lg.jp/>

◆トークイベント「未来につなぐ工芸品～後継者育成の今と未来～」

県立中央図書館では、県立中央博物館令和6年度特別展「万祝博覧会―海をまとうー」関連イベントとして、トークイベントを開催します。

『子どものためのニッポン手仕事図鑑』等の著作のある大牧圭吾（おおまきけいご）氏にご講演いただくとともに、鴨川萬祝染鈴木染の職人である鈴木幸祐（すずきこうすけ）氏、鈴木理規（すずきりき）氏、また中央博物館の渡瀬綾乃（わたせあやの）氏を交えてトークセッションも行います。

人の手仕事でつくられる伝統工芸品の魅力や可能性、そして未来について考えます。

日 時：令和6年8月31日（土） 13時30分～15時30分

場 所：県立中央博物館 講堂 ※図書館ではありませんので、ご注意ください。

対 象：一般県民（中学生以上）

参加費：無料 ※展示室を観覧される場合は、入場料が必要です。

定 員：150名（先着順、定員になり次第締切）

申 込：8月3日（土）から8月28日（水）まで

ちば電子申請システム、来館または電話

※詳細は、以下のURLをご確認ください。

https://www.library.pref.chiba.lg.jp/information/central/post_477.html

▼県立鴨川青少年自然の家

[〒299-2862 鴨川市太海 122-1] 電話 04-7093-1666 <http://www.echiba-sports.org/kamo/wp/>

◆鴨青キャンプ in 清和県民の森

仲間と一緒にキャンプをする事で、協力することの大切さや自然の大切さを再発見します。

日 時：9月22日（日）午後0時30分～23日（月・祝）午後3時30分 雨天中止

場 所：清和県民の森（活動場所）

鴨川青少年自然の家（集合）

参加費：2,400円（保険料、材料代、食事代）

対 象：小学校4～6年生

定 員：25名（申込先着順）

申 込：8月22日（木）9時から電話により申し込み

締 切：9月12日（木）ただし、定員になり次第締切

申し込み・問い合わせ先：県立鴨川青少年自然の家

電 話：04-7093-1666



鴨青キャンプ in 清和県民の森
期間：9月22日(日)～23日(月)

大自然の中でキャンプを楽しみ
記憶に残る！泊2日にしましょう！

【開催】
鴨川青少年自然の家
※詳細・申し込みは裏面「募集要項」をご覧ください。

「X」始めました♪
follow me!



ちばで体験活動！ ～四季折々の感動体験・夏～

千葉県内の青少年教育施設では、様々な体験活動プログラムを実施しています。自然に触れながら、体を動かしたり、おいしいものを作って食べたり、生き物を観察したり、学んだり…体験活動をしてみませんか。今回は夏におすすめの活動を紹介します！

○県内青少年教育施設ネットワーク化検討協議会の構成施設各施設で体験できる活動プログラムを県HPに掲載しています。右記QRコードからアクセスできます。



【夏におすすめの活動】
・つり体験

県立手賀の丘青少年自然の家

【夏におすすめの活動】
・カヌー（ミニハーバー）

県立水郷小見川青少年自然の家

【夏におすすめの活動】
・夏の星空を見よう

県立東金青少年自然の家

【夏におすすめの活動】
・川探検ツアー

県立君津亀山青少年自然の家

【夏におすすめの活動】
・シーカヤック

県立鴨川青少年自然の家

● 宿泊設備のある施設

● 宿泊設備のない施設

- ① 習志野市立鹿野山少年自然の家
- ② 八千代市「ガキ大将の森」キャンプ場
- ③ 船橋市立一宮少年自然の家
- ④ 船橋市立青少年キャンプ場 研修棟さざんかの家
- ⑤ 市川市少年自然の家
- ⑥ 浦安市青少年交流活動センター（うら・らめ〜）
- ⑦ 佐倉市立青少年センター
- ⑧ 佐倉草ぶえの丘
- ⑨ 旭市海上キャンプ場
- ⑩ 大山青少年研修センター
- ⑪ 鴨川市わんぱくハウス
- ⑫ 南房総市大房岬自然の家
- ⑬ 木更津市立少年自然の家キャンプ場

- ⑭ 船橋市青少年会館
- ⑮ 浦安市青少年館
- ⑯ 佐倉市ヤングプラザ
- ⑰ 松戸青少年会館
- ⑱ 柏市青少年センター
- ⑲ 白子町青少年センター

この件についての問合せ先
教育振興部生涯学習課
電話 043-223-4168

夏のおすすめ



チーバくん

体験の風をおこそう

体験を通して、子供たちの健やかな成長を!

千葉県内の青少年教育施設では、様々な体験活動プログラムを実施しています。
自然に触れながら、体を動かしたり、おいしいものを作って食べたり、生き物を観察したり、学んだり…体験活動をしてみませんか。



千葉の体験活動のHPはこちら→

手賀の丘青少年自然の家

- 活動名 つり体験
- 内容 手賀沼周辺の水路などで延べ竿をつかって簡単なつりを楽しむことができます。練りエサをつけてフナやクチボソ、タナゴなどを釣って観察してみましょう。魚が活発に活動する夏がおススメです!
- 時期 5月～10月 通年
- 会場 手賀沼周辺の水路
- 対象 小学生(3～6年)～大人向け
- 対応人数 1名～20名
- 所要時間 2時間程
- 参加費 200円
- 問い合わせ 千葉県立手賀の丘青少年自然の家
電話番号: 04-7191-1923
ホームページのURL: <https://www.tega.jp/>



水郷小見川青少年自然の家

- 活動名 カヌー (ミニハーバー)
- 内容 施設内のミニハーバーでカヌー体験ができます。水上スポーツの楽しさを味わいながら、カヌーの基礎技術の習得のほか、2人で漕ぐことで協力する姿勢を身につけることができます。
- 時期 時期: 5月～10月、通年
- 会場 千葉県立水郷小見川青少年自然の家
- 対象 3歳～
- 対応人数 40名(最大80名)
- 所要時間 1時間30分程度
- 参加費 無料
- 問い合わせ 千葉県立水郷小見川青少年自然の家
電話番号: 0478-82-1343
ホームページのURL: <http://suigou-omigawa.com/>



君津亀山青少年自然の家

- 活動名 川探検ツアー
- 内容 きみかめ周辺の川へスタッフとともに探検に行きます! 生き物探しや沢歩きなどの川遊びを通して川や森の自然を感じ学びます。水深ひざ下以下の活動になります。
- 時期 6月～9月
- 会場 滝原地区湖畔公園、笹川支流など
- 対象 小学生～大人向け
- 対応人数 15名～45名
- 所要時間 4時間以上
- 参加費 500円/人(スタッフ対応あり)
- 問い合わせ 千葉県立君津亀山青少年自然の家
電話番号: 0439-39-2628
ホームページのURL: <http://www.kimikame.net/>



君津亀山青少年自然の家

- 活動名 ナイトハイク
- 内容 夜の森をゆっくり歩くことで、昼間の森とは違った暗さ・静けさ・生き物の息づかいを肌で感じることができます。
- 時期 通年
- 会場 千葉県立君津亀山青少年自然の家
- 対象 小学生～大人向け
- 対応人数 5名～120名(5～10名×12グループ)
- 所要時間 30分～1時間
- 参加費 無料
- 問い合わせ 千葉県立君津亀山青少年自然の家
電話番号: 0439-39-2628
ホームページのURL: <http://www.kimikame.net/>



君津亀山青少年自然の家

- 活動名 ヤマビルと仲良くなるう
- 内容 森の中に住んでいる嫌われ者の「ヤマビル」。ヤマビルを捕まえて、観察することを通して、「ヤマビル」という生き物に対する知識・理解を深めます。
- 時期 通年
- 会場 千葉県立君津亀山青少年自然の家
- 対象 幼児～大人向け
- 対応人数 15～300名
- 所要時間 1時間30分～2時間
- 参加費 無料
- 問い合わせ 千葉県立君津亀山青少年自然の家
電話番号: 0439-39-2628
ホームページのURL: <http://www.kimikame.net/>



東金青少年自然の家

- 活動名 夏の星空を見よう
- 内容 織り姫と彦星が、年に一度、出会うという七夕の伝説の星が輝く夏の星空。夢をさせて天の川と夏の星々を観察しよう。
- 時期 第1回 7月27日 19時～21時 雨天・曇天中止
第2回 8月10日 19時～21時 雨天・曇天中止
※いずれかの日程、1回のみ参加可能
- 会場 千葉県立東金青少年自然の家
- 対象 小学生～大人、各30名
- 参加費 無料
- 問い合わせ 千葉県立東金青少年自然の家
電話番号: 0475-54-1301
ホームページのURL: <http://www.tougane-youth.jp>



東金青少年自然の家

- 活動名 夏休みおや子ハンドクラフト
- 内容 竹灯りとジェルキャンドルを作ります。夏らしい作品をおや子で相談しながら作りましょう。
- 時期 7月20日(土) 9時半～正午
- 会場 千葉県立東金青少年自然の家
- 対象 小学生4年生～6年生とその保護者 20組 40名
- 参加費 1組 1,000円
- 問い合わせ 千葉県立東金青少年自然の家
電話番号: 0475-54-1301
ホームページのURL: <http://www.tougane-youth.jp>



鴨川青少年自然の家

- 活動名 シーカヤック
- 内容 ヘアでカヤックに乗り、紺碧な海を自由自在に動き回ること自然を全身で感じて爽快な気分となり、協調性や集中力を養うことができます。
- 時期 7月中旬～10月下旬
- 会場 千葉県立鴨川青少年自然の家(江見太夫崎漁港)
- 対象 小学4年生以上、10人以上の団体
- 対応人数 10～40名(2人乗り20艇まで)
午前2回、午後3回まで研修可
※1日最大200名
- 所要時間 1時間30分(バス移動含む)
- 参加費 1人500円(宿泊利用の団体は1人200円)
- 問い合わせ 千葉県立鴨川青少年自然の家
電話番号: 04-7093-1666
ホームページのURL: <https://www.echiba-sports.org/kamo/>



旭市海上キャンプ場

- 活動名 からだを鍛えるヨガ
- 内容 森林に囲まれたキャンプ場の体育館の多目的室で行う、森林浴効果を生かした健康維持のヨガプログラムです。
- 時期 令和6年4月～令和7年3月
毎月第1・第3火曜日(全17回)
- 会場 海上キャンプ場 体育館
- 対象 高校生～一般
- 対応人数 15名
- 所要時間 14時00分～15時10分(70分)
- 参加費 1回あたり500円
- 問い合わせ 旭市海上キャンプ場
電話番号: 0479-55-5250
ホームページのURL: <http://unakami-camp.jp>



スポーツ関連施設の注目イベント情報

▼東総運動場 【旭市】 0479-68-1061

ヒルトレックコース利用案内

ヒルトレックコースは、起伏のある草原を走るヒルトレックトレーニングに由来し、約8千㎡の草地の斜面を利用した、1周約1kmの本格的なトレーニングコースです。心肺機能の向上、筋力アップを目指す全てのアスリートに有効なコースです。

大会等利用時を除き、無料で通年利用可能です。

※申込方法、利用上の注意等は下記URLで御確認ください。

URL : <https://www.cue-net.or.jp/kouen/toso/annai/hilltreck.html>



多目的広場・広場等利用案内

多目的広場は約2千㎡。広場は約8千㎡の計約1万㎡の高麗芝があり、グラウンド・ゴルフ、陸上大会時のアップ場として利用できます。

無料で通年利用可能です。

※申込方法、利用上の注意等は下記URLで御確認ください。

URL : <https://www.cue-net.or.jp/kouen/toso/annai/recreationground.html>



▼射撃場 【千葉市】 043-239-0164

ビームライフル射撃体験

ビームライフル射撃は、警察の許可が不要な光線銃で標的を狙い得点を競う競技です。国民スポーツ大会の種目としても実施され、老若男女を問わず参加できる生涯スポーツです。千葉県総合スポーツセンター射撃場では、ビームライフル銃の操作方法や競技のルール等を競技経験がある施設の管理者が丁寧にお教えします。

◆申込方法：ご利用日前日までに射撃場に参加人数と来場時間を連絡ください。

◆利用料：一般 200円/1時間 高校生以下 100円/1時間
(ビームライフル銃は無料で貸し出します。)

※施設の場所や営業日については下記URLで御確認ください。

URL : <http://www.cra1964.sakura.ne.jp>



▼千葉県総合スポーツセンター [千葉市]043-290-8501

<https://www.cue-net.or.jp/kouen/sportscenter/>

女性のための合気道

今年度初めての教室です。自己防衛技術や健康法を身につけ、日常生活でも役立つスキルを合気道を通して学び、心身ともに強い身体を目指しましょう。

◆日 時：9月20日・27日、10月4日・11日・18日（金曜日） 全5回
13時～15時

◆場 所：武道館第1道場

◆参加費：3,000円（スポーツ保険代含む）

◆対 象：女性16歳以上

◆持ち物：①動きやすい服装 ②飲み物 ③タオル

◆申 込：8月27日（火）まで ※締切日必着（申込多数の場合は抽選）

◆申込方法：1）メール（以下必要事項を記入の上、申込み専用アドレス宛に送信）

申込みアドレス ccsc-kyousitu@cue-net.or.jp

2）往復はがき（以下必要事項を記入）

3）窓口（スポーツ科学センター2階 or 1階トレーニングルーム）

官製ハガキ持参

【必要事項】

教室名、住所、氏名（ふりがな）、性別、年齢（生年月日）、合気道経験の有無を記入し、募集期間内にお申し込みください。



▼千葉県国際総合水泳場【習志野市】047-451-1555

<https://chiba-swim.gr.jp>

◆アーティスティックスイミング短期教室開催

シンクロナイズドスイミングから名称変更となったアーティスティックスイミングは、他の泳者や音楽に合わせて演技を行い、技の完成度や表現力などを競う競技です。初級者向けの教室ですので、基本動作・技術を楽しく学んで、アーティスティックスイミングの魅力を体験してください。

・場 所 千葉県国際総合水泳場

・日 時 8月28日（水）～8月30日（金） 3日間
14：10～15：10

・料 金 一般：6,600円（税込）
会員：6,100円（税込）

・対 象 5歳～小学生
平泳ぎ・背泳ぎ 12.5m以上泳げるかた

・申込方法 WEBでお申込み後、水泳場窓口にて入金をお願いします。

・申込締切 8月23日（金）まで

・注意事項 詳細及びお申込は <https://www.central.co.jp/club/tibakoku/kids/>

